

令和4年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	82	学校名(課程)	明科 高等学校(全日制)
------	----	---------	--------------

1 全体目標

○ 教育活動全体を通じ、生徒が自立し生活するための能力と態度を育成する。

2 現状・課題

3年生の面接指導はキャリア教育の一環として計画し、生徒が社会観・職業観を形成できるよう学習支援員と連携して指導を行った。どのような生徒にも進路支援ができるように、教育実践の情報を共有して個別指導を行うなどの工夫が必要である。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい。

- | | |
|------------|------------------------|
| a 基礎学力 | d 物事に粘り強く取り組む力 |
| b 基本的生活習慣 | e 社会人・職業人としての将来設計ができる力 |
| c 社会規範・マナー | |

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 教育活動、学校生活全体をキャリア教育の場と捉える。また生徒にも意識させる。 イ 基礎学力の習得と定着を図る。〈②〉
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ 社会の様々な課題や人間の生き方について考えさせる。〈①〉 エ 就業体験や地域社会での活動を推進する。〈②③〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	オ 知識、技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成、言語活動の充実を図る。
④卒業後の進路を選択し、実現をめざす	

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・基礎学力の向上 ・生活をする上で、必要な知識・技能の習得 ・自己表現 ・発表
総合的な探究の時間	・進路に即した選択、科目〈1, 2年〉 ・講演会による学習(人権、平和、IT社会、主権者教育等)
特別活動	・勤労観、就業観の形成を促すための就業体験〈2年〉 ・進路の研究と選択 ・仲間作り〈1年〉
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・就業体験〈2年〉 ・進路研修(大学等見学)〈1年〉 ・オープンキャンパス(希望者随時) ・各種体験(福祉、医療系、保育、ボランティア等)(希望者随時)
地域や産業界等との連携	・地域環境整備活動 ・講演会 ・就業体験
評価	・生徒の自己評価、生徒同士による評価、複数の教員による評価
中学校との連携 (指導の継続性)	・中高連絡会

校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・企画委員会(各学年主任、各係主任) ・全教員(教育活動全体を通じ)キャリア教育を意識して推進する
---------	--

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○自己理解・自己管理能力の育成 (テーマ「自己を見つめる」)	○課題対応能力の育成 (テーマ「自己から社会へ」)	○キャリアプランニング能力の育成 (テーマ「社会の中で自己を活かす」) ○人間関係、社会形成能力の育成 (マナー、コミュニケーション能力の育成)
主 な 取 組	○明科タイム(基礎学力の向上、学び直し) ○キャリアカウンセリングの実施 ○新入生研修 ○進路研究と2年次の課題選択	○進路研究と3年次の課題選択	○進路活動の計画
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・面接、自己評価、教員による評価	・生徒意識調査(県教委)	・生徒意識調査(県教委)

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動	その他(面接・評価等)
1 年	4 家庭 人生を展望しよう 4 情報 情報化社会の課題を見つける 4 美術 自分の気持ちや性格を色彩構成で表す 4 体育 集団行動(通年) 4 書道「書作品で自己紹介」 4 国語 原稿用紙の使い方など、国語表現に関すること 4 公民 地球環境問題・資源エネルギー問題 7 家庭 家事労働と職業労働 7 理科 粒子の結合 7 労働基本権、労働基準法	新入生研修 学年行事 進路調査 文化祭準備	新入生研修 SST 通年 各種検定	生徒意識調査(県教委) 三者面談 キャリアカウンセリング(面接)
	夏 英語 読み物を通して自分の生きている社会について考える 休		地域ボランティア各種体験(希望者)	
	9 情報 情報を活用する学びを通して社会を知る 9 地歴 日本の食糧問題を通じて現状と課題を考えさせる 9 国語 羅生門 9 理科 物質と化学反応式 12 国語 コミュニケーションは創造的に 12 数学「データの分析」	二年次科目選択 人権教育 地域環境整備活動 進路ガイダンス(研修)		三者面談 生徒意識調査(県教委)
	1 数学「順列・組合せ」「確率」 1 国語 人はなぜ仕事をするのか 1 公民 戦後の日本のあゆみ 2 音楽 意思疎通を図りながら友と協力して楽曲を演奏する 3 理科 酸と塩基の反応			
	春 休		地域ボランティア各種体験(希望者)	
2 年	通年 商業 企業の活動を計数的にとらえる技術の学びやビジネス文書の作成をとおして社会を考える 4 松代での平和学習を踏まえ、調べ学習を通して、平和な世界を望む作品を製作し、社会と自己の平和について考える 4 体育 集団行動(通年) 5 国語 ナイン 6 地歴 西アジア世界の学習を通じイスラム世界に触れ、社会情勢を踏ま	平和学習 修学旅行事前学習 文化祭準備	通年 随時 オープンキャンパス(希望者) 公務員セミナー(希望者) 地域ボランティア各種体験(希望者)	

	え、異文化への関心・理解を深める。	地域環境整備活動		三者面談
	夏 英語 長崎を題材とした英文教材を読み、長崎の歴史・文化と平和について学ぶ	修学旅行	進路ガイダンス 就業体験 各種体験(希望者)	
	休 9 国語 ころ 10 理科 「豚の目の解剖」医療系へ進学希望の生徒の興味・関心を高めていく。 11 地歴 世界の一体化の学習を通じ、世界の中の日本について考察する。 12 書道 「夢を書で表現」 12 家庭 高齢期を生きる 12 地歴 現代世界と日本について学習し、国際社会の一員としての自覚と理解を深める。	人権教育 三年次科目選択	進路ガイダンス	キャリアカウンセリング(面接) 三者面談
	1 家庭 共生社会の一員として生きる 1 国語 小論文指導 2 音楽 演奏発表が生きるプレゼンテーション 3			生徒意識調査(県教委) 就職ガイダンス 進学・就職指導
	春 休		事業所見学 オープンキャンパス	年間評価 次年度の計画
3 年	通年 商業 コンピュータ活用能力を身につける学びを通して将来就きたい職業を考える 通年 地学 地球とそのまわりの宇宙について学び、学んだことを新聞などを活用しながら知識として定着させ、現在起こっている自然現象について興味・関心を高めていく。 4 クラフトデザイン 日常生活の中で使える木工作品を製作し、自己の作品を他人が使用することを想定し、多角的なもの見方と作品制作の達成感を学ぶ。 4 美術 自画像制作を通して自己を見つめ直す。 4 体育集団行動(通年) 4 国語 山月記 6 英語 強い関心を抱いたことがらを深く追及する姿勢について学ぶ(『さかなクン』、『ノーベル賞』)	進路に向けて 文化祭準備 模擬面接	進路希望調査・進路ガイダンス 地域ボランティア各種体験(希望者)	三者面談
	夏 家庭 乳幼児とかがかわる		職場見学(希望者) 各種体験(希望者)	キャリアカウンセリング(面接) 生徒意識調査(県教委)
	休 9 国語 「自由」のはき違え 10 公民 「財政の役割と租税」社会を支える一員としての自覚を養う。 11 公民 「社会保障について」支えあう社会について学ぶ。 12 書道 「卒業後の自分を書で表現」 12 音楽 音楽発表を通して自己表現をする力を養う	人権教育 地域環境整備活動		
	1 英語 英語を使つての課題研究と発表		市民法律講座	進路状況のまとめ 三年間の評価